

環境・バイオサイエンス学科 カリキュラムツリー

ディプロマポリシー

大学3ポリシーのもと環境・バイオサイエンス学科では、自然と人間との持続可能な関係を築くことを目標に、考え、行動する人材を育成します。そのために、次のような能力を身につけ、かつ所定の単位を取得し、卒業論文を提出した学生に対して卒業を認定します。卒業論文は担当教員が審査し、公開の卒業研究発表会が行われます。

DP1 リベラル・アーツ&サイエンス教育による幅広い教養とともに、環境科学、生態学、細胞生物学、食品科学、健康科学、環境社会学などの専門的知識を身につけて、生命とそれを育む地球生物圏を体系的に理解することができる能力

DP2 実習、演習、卒業研究等とおして、高度な専門知識と技術を修得し、環境や生命に関する現代の諸課題に実証的に取り組み、解決策を見いだす問題発見能力や研究能力

DP3 上記のような教育・研究で得られた成果を次世代や社会に継承・還元するための、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力および教育力

